



# 雲南



雲南市版の子ども子育て支援の充実を

## 平成25年 6月定例会

● 6月定例会報告 .....	2~3
● 主な補正予算 .....	4
● 主な議案と審議結果、請願陳情審査結果 .....	5
● 委員会報告 総務常任委員会、教育民生常任委員会 .....	6
産業建設常任委員会、島根原子力発電対策特別委員会 .....	7
● 一般質問 .....	8~13
● 3月定例議会の議会報告会 .....	14

# 事業に4,163万円計上

## を追加し総額284億1,680万円

(当初予算比 1.0%増)

新規・拡充事業  
クローズアップ



改修予定の加茂町下神原バス停

公共建築物の小規模な  
営繕を行うことで施設  
の長寿命化を図るとも  
に利用者の利便性と  
快適性の向上を図る。  
また、大工・左官業な  
ど小規模な事業者へ発  
注することで経済の活  
性化を図るための小規  
模修繕事業費

**4,163万円**



昨年の台湾で開かれた物産展

市内事業者の皆さんによる農産加  
工品の海外販路を開拓するために、  
7月に台湾で開催される「日本フェ  
ア in 台湾」への出店支援事業費

**401万円**

### 6月定例会 あらまし

平成25年6月定例会は6月7日  
から21日まで15日間の会期で開か  
れました。雇用促進住宅3棟を取  
得する議案や条例の制定及び一部  
改正、平成24年度専決予算の承認、  
平成25年度補正予算など提出され

た32の議案などを慎重に審議し、  
すべて原案どおり可決しました。  
また最終日には、議会基本条例  
策定に向けた特別委員会設置を提  
案し可決しました。

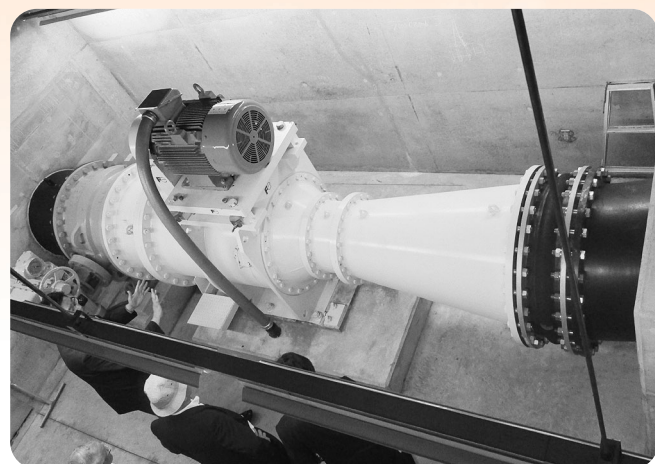
# 小規模事業者活性化支援 公共建物の小規模修繕 一般会計補正額2億8,680万円

市政施行10周年記念事業の一環として制作する雲南市の歌の歌詞公募、作曲、音源作成経費 **290万円**



雲南市の歌が完成し、各学校で歌われるのが待ちどおしい音楽会風景

小水力発電施設の導入の可能性についての調査費 **400万円**



高知県梶原町で設置されている小水力発電機



お迎えを待つ子ども達

市営住宅等の指定管理者制度及び管理代行制度導入に伴う住宅システムオンライン化経費

**1,430万円**



市が取得した3ヶ所のうちの1つ雇用促進住宅木次宿舎

子ども・子育て支援事業計画策定経費

**531万円**

# 6月定例会 主な 補正予算

平成25年度 6月補正予算の主なものは、以下の通りです。

一 般 会 計	
内 容	金 額
学校、交流センターなど公共建物の小規模修繕経費。市内個人事業者に発注するもの	4,163万円
市制施行10周年記念事業の一環として「雲南市の歌」の歌詞公募、作曲、音源作成	290万円
ふるさと融資制度融資比率引上げに伴うもの	8,100万円
加茂健康福祉センターの特殊入浴装置の更新	546万円
掛合学校給食センターの真空冷却機購入	200万円
私立と公立委託保育所の保育士の処遇改善補助金	982万円
子ども・子育て支援事業計画の策定	531万円
市営住宅等の指定管理者制度と管理代行制度の導入に伴う住宅システムオンライン化	1,430万円
国の新規交付金を活用した有害鳥獣駆除	430万円
道の駅たたらば壱番地の看板、誘導、トイレ処置、仮設トイレ、浄化槽原水槽など	1,849万円
台湾で開催される「日本フェア」での農特産品の販売への支援	401万円
生産組織が導入する大豆コンバインへの助成。国補助1 / 2	265万円
集落営農組織が実施するトロ箱トマト溶液栽培と都市住民交流事業への助成	150万円
小水力等発電施設の導入の可能性の有無についての調査委託	400万円
市道竜宮線の災害対策緊急工事	3,500万円
消防団大東方面隊の消防格納庫建設工事にかかる経費の増	935万円

土地区画整理事業特別会計	
内 容	金 額
大東地区の県道バイパス新庄飯田線の側溝整備。県からの委託	350万円

生活排水処理事業特別会計	
内 容	金 額
県道掛合大東線工事に伴う下水道管支障移転工事、狭長大橋の橋梁添架管修繕工事	950万円

水 道 事 業 会 計	
内 容	金 額
三刀屋浄水場の膜ろ過モジュール破損による交換工事	3,864万円

平成24年度補正予算（3月専決）において、一般会計は歳入歳出それぞれ8,300万円追加し、総額298億7,500万円となりました。

歳入の主なものは、市税の法人税が所得割が増えたため7,684万円増の4億4,354万円、固定資産税が1,206万円増の18億5,063万円、地方交付税が2億0,359万円増の154億8,331万円です。

歳出の主なものは、基金費（財政調整、減債、政策選択、大規模事業等の基金積立金）が4億4,537万円増の8億3,201万円です。

このほかは事業費確定により減額するものです。

## 主な議案と結果

平成25年度6月定例会に提出された主な議案と結果をお知らせします。

条例・規約	採決結果	採決状況
雲南市の歌選定委員会条例の制定	可決	全会一致
雲南市行政組織条例の一部改正	可決	全会一致
雲南市住宅基金条例の廃止	可決	全会一致
雲南市参考人等に対する費用弁償支給条例の一部改正	可決	全会一致
雲南市子ども・子育て会議条例の制定	可決	全会一致
雲南市特定公共賃貸住宅条例の一部改正	可決	全会一致
雲南市定住促進住宅条例の一部改正	可決	全会一致
雲南市学校給食調理業務等委託候補者選定委員会条例の制定	可決	賛成多数
雲南市掛合集会所センター条例の一部改正	可決	全会一致
雲南市立病院事業の設置等に関する条例の一部改正	可決	全会一致

承認・一般事案・諮問事項	採決結果	採決状況
平成24年度雲南市一般会計補正予算（第9号）の専決処分	承認	全会一致
平成24年度雲南市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）の専決処分	承認	全会一致
平成24年度雲南市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）の専決処分	承認	全会一致
平成24年度雲南市農業労働災害共済事業特別会計補正予算（第1号）の専決処分	承認	全会一致
平成24年度雲南市簡易水道事業特別会計補正予算（第5号）の専決処分	承認	全会一致
平成24年度雲南市生活排水処理事業特別会計補正予算（第5号）の専決処分	承認	全会一致
平成24年度雲南市土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）の専決処分	承認	全会一致
平成24年度雲南市ダム対策事業特別会計補正予算（第5号）の専決処分	承認	全会一致
雲南市税条例の一部を改正する条例制定の専決処分	承認	全会一致
雲南市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定の専決処分	承認	全会一致
人権擁護委員候補者の推薦に付き意見を求めることについて	承認	全会一致
過疎地域自立促進計画の変更について	可決	全会一致
市有財産の取得（雇用促進住宅木次宿舎・木次東宿舎・加茂中宿舎）について	可決	全会一致
公の施設の指定管理者について	可決	全会一致

平成25年度補正予算	採決結果	採決状況
一般会計	可決	全会一致
国民健康保険事業特別会計	可決	全会一致
簡易水道事業特別会計	可決	全会一致
生活排水処理事業特別会計	可決	全会一致
土地区画整理事業特別会計	可決	全会一致
ダム対策事業特別会計	可決	全会一致
清嵐荘事業特別会計	可決	全会一致
水道事業会計	可決	全会一致
工業用水道事業会計	可決	全会一致

諮問・報告
議会の委任による専決処分について（4件）
学校給食費に関する権利（債権）の放棄について
幼稚園保育料に関する権利（債権）の放棄について
簡易水道料金に関する権利（債権）の放棄について
水道料金に関する権利（債権）の放棄について
病院医療費に関する権利（債権）の放棄について
平成24年度雲南市一般会計繰越明許費繰越計算書
平成24年度雲南市簡易水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書
平成24年度雲南市生活排水処理事業特別会計繰越明許費繰越計算書
平成24年度雲南市土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書
平成24年度雲南市水道事業会計予算の繰越について

### 議会基本条例策定特別委員会の設置

市議会では議会改革に向け、議会報告会や議会による行政評価など様々な取り組みを行ってきました。今後この取り組みを継続し、また議会の役割・責任を明確にするため議会基本条例の策定に向けて特別委員会を設置しました。

委員会構成			
委員長	福島光浩	松林孝之	細田実
副委員長	周藤正志	多賀三雄	藤原信宏
		高橋雅彦	

### 請願・陳情 審査結果

「年金2.5%の削減中止を求める意見書提出」の請願  
 全日本年金者組合・島根県本部 執行委員長 中村 照  
 【審査結果・不採択】

## 総務常任委員会

委員長 高橋雅彦

### 消防施設整備は市の責任で

#### 〔審査の総括〕

条例等付託案件6議案、  
予算審査特別委員会委託  
案件2議案の審査を行いました。

審査の結果、全て可決  
すべきものと決しました。

#### 〔主な審査状況〕

##### 〈条例関係〉

・雲南市の歌選定委員会  
条例の制定

合併10周年記念事業として市歌を選定する委員会を設置する条例です。作詞、作曲の募集方法や委員の構成等について審議をしました。市を代表する委員がいらないとの指摘に、教育長が市を代表するとの答弁があり、教育委員会は、市長部局とは別であり、問題ではないかと質しました。市の代表委員選出については、条例の「その他市長が必要と認める者」で検討するとの答弁がありました。

##### 〈予算関係〉

#### ・人件費

新規採用予定10名に対し9名が採用となったことから、業務への支障、次点者の採用、今後の採用計画について質疑を行いました。採用辞退が3月にあり再募集ができなかった、業務への支障については庁内全体で調整を行った、次年度の採用は、今回の辞退者枠も含め対応するとの答弁がありました。

#### ・消防施設整備事業

大東方面隊消防機庫移転工事に係る補正予算935万円は、当初予算後、わずか3か月で補正の提案がありました。補正計



現在の消防格納庫

上となった経過、建設地の地盤、詰所の大きさや利用計画、また、組織再編の経過や市内消防機庫の現状と今後の市の基準などの質疑を行い、現地を調査し、審議しました。市内消防団施設は、今回の機庫整備を基準に標準化を行っていくとの答弁がありました。6月の補正の考え方や市内消防機庫等の整備に関し、付帯意見を付し報告しました。

## 教育民生常任委員会

委員長 福島光浩

### 民間保育士へ適切な処遇改善を

#### 〔審査の総括〕

条例等付託案件3議案、  
予算審査特別委員会委託  
案件2議案の審査を行いました。

審査の結果、全て可決  
すべきものと決しました。

#### 〔主な審査の状況〕

##### 〈条例関係〉

・雲南市学校給食調理業務等委託候補者選定委員会条例の制定

給食調理施設については、以前に施設の合理化計画が示されたが撤回された経緯もあり、閉会中に業務委託施設の視察を行い調査しました。施設の老朽化・児童生徒数の減少、先行した3施設での委託期間も更新時期であることから、市の給食調理業務に対する基本的な考え方、施設整備も含めた将来構想の提示を求めました。  
安心安全な学校給食の

提供、職員の身分保障や委託事業者の安定的な経営が図られること、給食会、現委託事業者の意見を踏まえ、地産地消の給食食材供給体制を維持、充実させつつ、委託事業者の発想・経営力を生かし、より効率的な事業展開を図ること、施設の整備計画・配食範囲なども含め、明確な指針を持つて総合的な検討を求めました。

##### 〈予算関係〉

・保育士等処遇改善臨時特例事業補助金

国による私立保育所の保育士処遇改善策として賃金の引き上げを目的とした補助金です。保育業務委託先へは国の補助対象外であり一般財源で取り組むものです。単年度の補助では抜本的な処遇改善に結びつく可能性が低いと、有効な補助と

# 委員会報告

## 産業建設常任委員会 委員長 佐藤 隆 司

### 「たたらば壱番地」は来客者への対応を急げ

#### （審査の総括）

条例等付託案件4議案、予算審査特別委員会委託案件7議案について審査を行いました。

審査の結果、全て可決すべきものと決しました。

#### （主な審査状況）

- ＜条例関係＞
- ・市特定公共賃貸住宅・市定住促進住宅条例の一部改正

市内3ヶ所の雇用促進住宅を取得するにあたり、駐車場料金を徴収するための条例改正です。定住促進のためには駐車料金の無料化が必要であるとの質疑に対し、現行を引き継ぐものであり、徴収の有無や料金設定などを、今後検討するとの答弁がありました。

#### ＜予算関係＞

- ・道の駅「たたらば壱番地」管理事業
- 利用者増に伴う緊急対



仮設トイレで応急処置をし、ポンプ槽設計が計画された道の駅「たたらば壱番地」

応として、浄化槽原水ポンプ槽設置工事1,000万円を補正するものです。トイレの問題は抜本的な対策が必要との質疑に対し、今後状況を見ながら増設を含め検討するとの答弁がありました。

トイレの使用制限や駐車場からの縁石の高さ、スロープの問題など現地調査を行いました。

問題解決には国土交通省との協議も必要であるとの説明もありましたが来客者の安全性の確保や利便性の観点から早急な対応を求めました。

- ・公共建物小規模営繕事業

4,163万円は、上限30万円までの公共施設の修繕を行うものであるが、事業の持続について考えを質しました。

- ・水道事業会計補正予算
- 三刀屋浄水場膜ろ過モジュール交換工事3,864万円については、耐用年数15年であるが5年で取り替えに至ったことの説明がありました。原因の解明を図り今後適正な管理に努めること、また部局内のチェック機能を高め、経費節減に努め業務遂行をしよう求めました。

なるよう、十分な協議を求めました。

いずれにしても、保育士の処遇改善のためには、国・自治体において抜本的な制度改正、また支援が求められることから、その対策についても検討を求めました。

## 島根原子力発電対策特別委員会

委員長 堀江 眞

4月25日、中国電力島根原子力発電所を視察しました。

島根原子力館で発電所の概要と安全対策の実施状況の説明を受け、運転訓練シミュレーター棟を視察。1、2号機用と3号機用があり、異常時の対応の訓練に力を入れているとのことでした。

発電所構内では、カメラの撮影は事前登録1台のみが許され、構内の出入り時には、事前に提出した名簿と運転免許証との照合、金属探知機によ



地産地消の食材で調理をしている職員

る検査を、2号機の出入り時には再度検査を受け、放射線積算計と専用のヘルメット、手袋、靴下、靴、つなぎ服を身につけました。以前は一般の見学もできたが、9・11テロ以後、規制が厳しくなってきたことです。3号機の総工費は4,600億円、それにテロと震災対策の新たな基準で1,000億円かかるとのことでした。

最後に、廃炉に必要な技術、年数、人員について質疑応答がありました。

# 一般質問

一般質問のページは質問者本人の責任のもとに原稿を掲載しました。また質問項目すべてを載せているものではありません。

## 17名の議員がズバリ市長に問う！

### 水道使用料金の

### 改定方針は…



堀江 治之

**問** 水道使用料金改定と市の繰出金の方針は。

**答** 水道使用料金を平成26年度より一般家庭で平均110円(3.2%)の引き上げを予定している。繰出金は、健全経営に努め、なお不足する額について、一般会計から運営補助金の追加を考える。

**問** 今年度のプレミアム商品券発行の取り組み方針は。

**答** 前年度の反省点などを精査し、商工会と協議

検討を行う。現時点ではおおむね秋口から準備にかかり、年末に向け実施になるのではないかと伺っている。

**問** 三刀屋川の河川整備計画と治水計画の現状は。

**答** 現状で整備計画はなく、斐伊川狭少部拡幅要望にあわせ、改修要望を行っている。治水においては、斐伊川合流点から三刀屋市街地に隣接する区間を重要水防区域に位置づけられ、重点的に管理が行なわれている。

**問** 斐伊川河川環境整備計画の現状は。

**答** 国土交通省出雲河川事務所と島根県に要望書を提出している。これまでも活動を地道に展開しており、今後もしっかり進めていく。

### 24時間介護の

### 導入を



細木 照子

**問** 在宅介護拡充「24時間地域巡回型サービス」の普及が進んでいない。

**答** これは、深夜の職員確保や利用家庭が中山間地点在し、採算が見込めないことが大きい。国へ再検討を求め、雲南市でも導入の考えはないか。

**問** 市として、現段階での事業参入公募は難しい。小規模多機能型居宅介護事業所やショートステイを利用してほしい。

**答** 市として、現段階での事業参入公募は難しい。小規模多機能型居宅介護事業所やショートステイを利用してほしい。

題として、国へワクチン接種助成をするよう緊急要請をする考えはないか。また、子宮頸がんワクチンの健康被害についても対応遅れが出ないようにすべきではないか。

**問** 風疹ワクチン接種については、国・県に助成を働きかけたい。子宮頸がんワクチンについても万全を尽くしたい。

**答** 風疹ワクチン接種については、国・県に助成を働きかけたい。子宮頸がんワクチンについても万全を尽くしたい。

**問** 高齢者の交通事故防止に夜光反射材の用意は。

**答** 交通安全協会の取り組みを支援したい。

### 生徒数減による

### 部活動は



原 祐二

②多様な意見交換の場が少なくなる。③固定した人間関係ができる。④部活動の制限ができる。

**問** 中学校の生徒数減による、部活動のあり方をどう考えているのか。

**答** 短期的な部員不足には、他校との合同部活動が考えられる。長期的な部員不足には、クラブチームを作った活動が考えられる。

**問** 国道54号の通行量減による商業者の雇用減少が懸念されるが、対応策をどう考えているか。

**答** 定期的な聞き取り調査を行い、状況の把握に努めながら、雇用の確保に向けた必要な対策等を協議・検討する。

**問** 24年度の業務委託契約は19億1千万円、市内事業者への契約率は、件数で44%、雇用拡大のため市内業者への契約率を目標設定できないか。

**答** 目標設定は現実的ではない。入札契約では、市内業者の優先的な指名

**問** 中学校において、望ましい学校規模(1学級20人から30人)を下回る学校の弊害は何か。

**答** ①生徒同士が切磋琢磨する機会が減っていく。



## 一般質問

による受注機会の確保、随意契約でも市内業者への発注に心がけている。

### 市職員の接遇 マナー向上を！



中村 辰眞

**問** 障がい者優先調達法施行に伴い委託された親書便以外に、市から委託している仕事はあるか。

**答** 福祉施設やバスセンター、公衆トイレなどの公共施設の清掃作業を委託している。委託ではないが、白布等のクリーニングを事業所へ依頼しているケースもある。

**問** 朝と夕方、松江・出雲への行き帰りの時間帯に高齢者にも分かりやすい市民バス対応でのダイヤ編成表は出来ないか。

**答** 昨年度、広域路線バス吉田大東線のルートの見直しをした。変更にあ

たり、乗降調査、雲南市立病院や市内の高校等との意見交換を行い、一定の配慮をした。

**問** 市長は過去に「接遇日本一」を目指すと言われたが、市役所の職員の接遇態度が悪いとの声を多く聞く。職員の接遇マナー向上のため、民間研修を取り入れてはどうか。

**答** 接遇の大切さは、職員の共通認識として強く意識している。指摘を頂いたという事は、職員意識が徹底されていないという事で、認識を新たにし、職員の意識の徹底を図る。平成23年と24年度に民間企業による接遇研修を行った。

### 今後の産業振興 と都市計画は



松林 孝之

**問** 本年度策定予定の中

小企業振興基本条例の考え方と協議の進捗状況は。

**答** 当地域に見合う条例制定に向け、雲南市商工会や島根県中小企業家同友会との検討会議を立ち上げ、事務局レベルで協議を重ねている。

**問** 条例制定が目的ではなく、制定後の具体的な支援策こそ求められるが、実施計画の策定は。

**答** 財政・施策を総合的に判断して策定する。

**問** 中心市街地活性化基本計画認定申請の考えは。

**答** 市の中心市街地が明らかになっていない段階では考えてない。都市計画マスタープランの策定後、又は第2次総合計画の策定後に検討する。

**問** 市の中心部・周辺部のゾーニングを示すことで、都市計画の方向性を示すことが出来る。国の提唱するコンパクトシティ構想に左右されない産業振興と都市計画の同時進行こそが必要では。

**答** 中心部の都市機能の

充実と、周辺部の田畑・山林をしっかりと保全し、行政サービスや生活環境の不均衡が起きないように第2次雲南市総合計画に盛り込む。

### 新しい団地で 待たれる集会所



小林 眞二

**問** 市営住宅・新住宅団地では、15世帯以上で集会所を持たない団地が、ふれあいの丘団地43世帯、雲並団地21世帯、さくら団地21世帯など15団地がある。亀山団地において

は、隣接する「ラメール」[かもてらす]の施設を利用しているが、使用時間の制約もあり不便だ。今後の集会所対策、施設の弾力的な運営を問う。

**答** 新設や増改築には、助成制度もあり活用願いたい。新たな団地計画で

は、集会所付きも検討する。公の施設の利用時間は、活発な自治会活動の上からも考える。

**問** 開通した松江道は、1日平均1万数千台と大変な利用状況である。道の駅(吉田)では、駐車場内での誘導、トイレ不足、長い区間で給油所未設置のためのガス欠などさまざまな課題が見受けられる。今後の対応・対策について問う。

**答** 警備員の配置強化、国交省などと安全対策をし、トイレは、仮設トイレで応急処置をしながら早急に節水型便器に取り替えるなど、浄化槽機能強化に努める。イベント広場活用での給油所建設(民活)は、提言を受け、今後に生かす。



### 中山間地域対策 について



白築 俊幸

**問** 今年の4月に配布された広域バスの料金表を見ると、ルールと公平性において、吉田・掛合町にとっては、極めて不利な設定となっているのではないか。

**答** 民間のバス会社との兼ね合いもあって、こうした不均衡になっているが、高速道路開通により、民間との競争がなくなったので、平成26年度当初から、市内同一料金を基本として再考したい。

**問** 市税等取扱い金融機関として、山陰合同銀行、JA雲南、島根銀行、しまね信用金庫、中国労働金庫、郵便局が指定されているが、郵便局は口座振替はできるものの、納

付書では受け付けてもらえない。郵便局以外の金融機関は町部に偏在しており、中山間地域においては、近くにある郵便局が利用できるようにすべきと思うがどうか。

**答** 平成19年に(株)ゆうちょ銀行が設立されたが、民営化直後のため、他の金融機関と同様の対応ができないとのことから今日に至っている。しかし平成24年に松江市が、平成25年には出雲市が実施しており、当市としても、至急、納付できるよう協議に入りたい。

### 跡施設の利用促進 は積極的だ！



矢壁 正弘

**問** 廃園・廃校跡施設の利用促進について、12月議会後の市の考えは。地域への要望がまず

あって、それに行政が対応していく。ハード的な問題も、ソフト的な問題も対応していくというスタンスで臨む考えだ。

**問** 雲南市立病院の基本計画の中で、災害拠点病院としての役割が示されている。大規模な自然災害にも十分対応できるヘリポートの設置は必要不可欠ではないか。

**答** 広域災害時の対応としての重要性、必要性は十分認識している。設置については利用状況、投資費用など考慮して、基本設計の中で検討する。

**問** 平成25年は近年に増して火災が多い、この非常事態に対し市はどう対策をとるのか。

**答** 3月と5月に、告知放送により、例年とは異なる気象状況であり注意を市内全域に呼びかけた。火災予防週間に、夜警・巡回を強化し、火災予防の啓発活動を行った。

**問** 平成25年度の合併浄化槽の補助枠数が減少し

たのはなぜか。

**答** 補助枠の設定は過去の実績を踏まえて行っている。減少分の補助枠は、9月補正で対応したい。

### 公共工事労務単価 アップ反映は



細田 実

**問** 安倍総理は憲法第96条を改正し、憲法改正のハードルを下げ、自民党が憲法改正草案を示した、天皇を元首として国防軍を保持しようという憲法改正を狙っている。平和憲法を活かして世界に広げていく視点が必要と思うが市長の見解を伺う。

**答** 96条改正は単なる手続きの話でなく、本質を変えるおそれがあるので国民レベルの論議が必要だ。日本は戦争を放棄した。そうした趣旨にの

った雲南市のあり方

なければならぬ。

**問** 市長は原発再稼働に関する条件をどのように考えているか。

**答** 雲南市が求めている安全協定が結ばれることが、まず不可欠である。

**問** 今年度、公共工事技能労務者の設計単価が、島根県は平均12%アップされた。設計単価アップが労働者にきちんと行きわたらなければならぬと考えるが、どう対処するのか。

**答** 技能労働者の賃金確保について、国・県からも建設業団体へ通知がされておられ、請負業者で適切に対処されていると考えている。また、業界との意見交換の際、理解をいただく機会を持ちたい。



一般質問

自立支援策と  
健全な社会復帰を



安井 誉

**問** 自立支援プログラムによる経済的支援、就労支援の実態は。

**答** 平成17年自立支援、22年就労支援プログラムを策定。経済的支援、日常生活支援、社会生活支援の3つに分類し、課題解決に向っている。

**問** 健康で働くことの価値感を見出し、生きる自信を得るための行政の役割りは。

**答** 地区担当ケースワーカーと共に、医療、社会指導員や就労支援員、ハローワークや相談事業所と連携を図り、自立した社会生活が送れるよう支援することが肝要である。

**問** 自立独立の気概が大切、教育の立場はどうか。

**答** 義務教育段階からの教育が重要だ。健康福祉部、教育委員会と連携し推進を図る。

**問** 本市の体罰の実態は。

**答** 昨年小学校で2件。本年は無く、更に現場に注意の喚起と徹底を図る。

**問** 暴力・体罰は、死語になることを願うが、教育課程での体罰の認識と対策は。

**答** 容認出来ない。生徒指導に関し研修を重ね、指導者が生徒児童に対して愛情を持ち、良好な人間関係のもとで指導を進めていきたい。

若い市内兼業  
農家に支援を



高橋 雅彦

**問** 新規就労者に対する支援について伺う。

**答** 国では、研修を受ける就農者等に最長5年間

給付する青年就農給付事業（年間150万円）。

県では、県外在住者が県内受入先で農林業等を体験する場合に3か月から1年以内で助成する産業

体験者助成事業（月12万円）や、就農者の施設整備等の助成を行っている。

市では、就農を希望する方の研修を支援する就農サポート事業で、最大2年間助成（月12万円現在3名）を行っている。

**問** 新規就農に比べ、現状では認定農業者でなければ様々な支援が得られない。専業農家を目指す市内の若い兼業農家対策も必要と思うが、市長の考えを伺う。

**答** 後継者対策の問題は、不耕作・担い手・TPPの問題等を含めて、雲南市農業にどう対応していくかが一番求められているところだ。生産者と消費者の関係構築は、基礎自治体であるからできる事である。農業振興を目指す人々と行政が一体に

なり、意識を共有化し、国・県ではできない雲南市の農業振興と後継者対策に当たっていくことが必要と考える。



たたらばのトイレ  
早く解決を



堀江 眞

**問** たたらば壱番地のトイレが節水型に替っても使用が制限されているが。

**答** 浄化槽機能の回復に時間がかかる。しばらく制限が必要。ご理解を。

**問** 抜本対策が必要では。増設を考えている。早急に水量、場所含め、協議して取り組む。

**問** 高速道側からトイレへの段差解消は。

**答** 国交省の駐車場を借りている。身障者駐車場への誘導看板を設置し段差解消も早期に図る。

正面階段部へのスロープは埋設物が有り無理。

**問** 除雪対策は大丈夫か。

**答** 除雪ドーザーを既に発注している。関係機関相互連携で取り組む。

**問** 鉄の歴史村の町並み保存に課題が山積している。どこが取り組むのか。

**答** 自助努力。地域の皆さまの取り組みに期待している。行政も協力する。

**問** 鉄の歴史村景観保全基金を活用した取り組みが今こそ必要ではないか。

**答** 景観保全に向けた地元の建設的提案を期待。

**問** 菅谷高殿の関連施設は重要文化財に指定され

たか。

**答** 3月12日の官報告示により決定した。

**問** 鉄文化の権威・窪田蔵郎文庫の積極活用は。

**答** 幅広く活用したい。

風疹予防接種に  
助成を



多賀 三雄

**問** 風疹予防接種に助成し、無料にしたらどうか。

**答** 県国に助成を働きかけ、その動向に留意して検討したい。

**問** 橋下市長の慰安婦発言をどう思ったか。

**答** その発言を批判しない。安倍首相も同根だ。

**答** 女性だけでなく人間の尊厳を傷つけ、人権侵害する言語道断の発言だ。

**問** 安倍政権の経済政策Ⅱアベノミクスの雲南市民への影響は。

**答** 国民に潤いをもたらすことを期待する。

**問** 大企業のおこぼれは国民に回ってこないというのが今までの経験だ。

**答** 安倍首相は公約に反してTPPに参加する。市

長は反対を貫くか。

**答** 農業、食糧は守らなければ絶対反対の立場にしっかり立つ。

**問** 生活保護法改定で、本当に必要な人が申請できなくなっている。

**答** 必要な人に確実に保護を実施する。

**問** 国保世帯は低所得が多い。国の負担増と一般会計からの繰入れを。

**答** 増額要望している。今年度は国保料を据置く。

**問** 水道料金は値上げすべきではない。

**答** 経営健全化のためご理解いただきたい。

有機農業の具体的な振興計画を



福島 光浩

**問** 雲南の歴史、またブランド戦略において、有機農業の戦略的な振興策は重要である。生産体制

の確保・育成のため学校給食食材への独自助成制度の構築を求める。

**答** 有機農業の推進に学校給食を柱とすることは有効な手法であり、積極的に対応する必要がある。新たな消費者を確保しつつ、生産団体やその他制度を勘案しながら検討していく。

**問** 子どもと地域の連携により、耕作放棄地を利用した生産・加工・販売による一連の経済活動で、地域の課題解決と人材育成を図る産業教育の実践をしてみているか。

**答** 学校教育での取り組みは困難だが、家庭・学校・地域の連携の中で検討が必要である。

**問** 島根県は障がい者の就労の場の確保、工賃向上、農業の担い手確保などを目的に農福連携事業に取り組んでいる。市内の可能性と方針は。

**答** 雲南圏域でも農福連携ネットワーク会議が設立された。専門の営農指

導員の確保など課題はあるが、関係機関や農業者の支援が得られれば可能性があるので、努力していきたい。

『おもしろい雲南迷路』で観光PRを



佐藤 隆司

**問** 道の駅『たたらば舌番地』のオープンに伴い周辺観光施設への「おもしろい」をする考えは。

**答** 広域的な連携を図り県東部、市の南の玄関口の情報発信拠点として周辺観光施設へ誘導を図る。

**問** まず、吉田・掛合町に重点的に看板等設置し誘導ができないか。

**答** 加茂岩倉PAや稲わら工房も情報発信拠点と位置付け、看板等設置による誘導を考えている。

**問** 「わかりづらい雲南市、でもそのほうがおも

しろい雲南迷路(メイズ)」自虐的なキャッチコピーで市内観光を地図で探し、スタンプラリーによる「おもてなしの商品」がもらえるような仕組みづくりも必要では。

**答** 大変おもしろい発想だ。参考にした。

**問** 高速全線開通をにらみ北東アジアを視野に入れた広域連携も必要では。

**答** 海外の旅行者獲得の軸になる。山陰都市連携会議の場で協議している。

**問** 雲南圏域と宍道湖・中海・大山圏域との広域連携のキーパーソンは速水市長ではないか。

**答** その圏域に雲南圏域も入り、北東アジアを意識した広域的な地域づくりを進める。

の確保・育成のため学校給食食材への独自助成制度の構築を求める。

の確保・育成のため学校給食食材への独自助成制度の構築を求める。

の確保・育成のため学校給食食材への独自助成制度の構築を求める。



一般質問

大渇水か、田植不能に公約支援は



土江 良治

**問** 大渇水の兆候。田植不能田発生に関し次の4点を伺う。(1)田植を全部、あるいは一部を断念された農家数とその不能田は総水田の何%か。(2)所有水田すべてを断念された農家数とその総面積(3)市の公的支援策は。(4)渇水対策本部の設置の考えは。

**答** (1)44の個人あるいは組織。7.5haで0.4%。(2)3戸66a(6月10日現在)

(3)今後の事態を見極めて対応を決めたい。(4)県に呼応し決める。

**問** 市発注公共工事入札に競争性の確保が図られているか。落札率について伺う。(1)23年度24年度の建築・土木・上水道などの予定価格に対する落

札率は。(2)8市に比べて平均落札率は。(3)市及び8市の平均落札はどのよう

に評価するか。

**答** (1)建築95.7%・97.4%。土木97%・97%。水道94.4%・95.1%。(下段23年度)

(2)7市の平均は90%・95.2%。雲南市は97.2%(平成21年度〜23年度)

(3)他市に比べて高い傾向。予定価格の公表、市内業者優先発注が要因と思われる。

値上げの前に説明責任を果たせ



周藤 正志

**問** 遊休地や公共施設の屋根を民間に貸して、太陽光発電に供し、有効活用と自然エネルギー普及に努めるべきでは。

**答** 取り組まれている例もあり、検討していく。

**問** 来年4月から水道料金値上げする方針が示

された。市民の負担増はあらゆる経費削減を講じた後の最後の手段でなければならぬ。市民の理解を得るには、どういった努力をしてきたか、その成果をまず示すべきでは。

**答** いろいろな経費削減に努力してきており、健全な水道事業のためには、ご理解いただきたい。市政懇談会で市民の理解を得る機会を持つ。

**問** 民間アパートが増えたが自治会へは、ほとんど未加入で防犯防災上、大きな課題だ。加入へどう取り組んでいるのか。

**答** アパートの状況が十分把握できていない。自治会加入促進マニュアルを作成しているが、成果は上がっていない。自治会・自主組織と連携を図り解決策を検討する。

**問** 消防団施設の取り扱いが各町まちまちだ。統一し標準化すべきでは。

**答** 各町間のアンバランスは、大東を一つの基準として是正していく。

おめでとうございます

永年の地方自治の発展に貢献した功績により、次の議員が表彰を受けました。

● 全国市議会議長会表彰

普通表彰

(議員15年以上)

小林眞二氏 細田 実氏

(議員10年以上)

板持達夫氏

● 中国市議会議長会表彰

議員特別表彰

(議員12年以上)

板持達夫氏

議員普通表彰

(議員8年以上)

※全国市議会議長会の規定で町村議員期間はその半分の期間を市議会議員の期間に加えます。

※中国市議会議長会の規定で町村議員期間をそのまま市議会議員の期間に加えます。

議会ヤングクルー準決勝へ

市議会から2チームが出場することになった、さくらおろち湖お花見レガッタ。参加希望者の50才以上は、シニアクルーかと思いきや、メンバー不足のためヤングクルーに登録。ヤングの響きは、心地良いものの、体力を考えると「世話ないかいなあ」と不安を抱きながらの練習開始。

大会前の練習で不安は的中、不安定なレガッタの上では、力を入れるどころか、座っているのが精一杯、熱心な指導の甲斐も無く練習終了。

大会当日は、夏日かと思える好天気。先輩議員から気合をいただき、予選一回戦が開始、練習とは見違える漕ぎっぷりで二着でゴール。その後の敗者復活戦では、更にクルーはまとまり、何と準決勝進出、ここまでくれば雲南市産の豪華景品をこの想いでしたが、体力は限界に達していました。残念!

# 議会報告会

市民の皆様から多くの提言をいただきました

市民の皆様から直接意見を伺う大切な場として、「議会報告会」を開催しています。

今回は5月14日～17日の間、6会場で開催し、100名の皆様の参加をいただきました。たくさんのお意見・提言の中から一部を所管別に掲載します。

## 【議会運営委員会】

◆議会報告会は有意義でよい企画だと思う。

◆議会を傍聴したが、皆さん事前調査をし、よく研究されており頼もしく思う。一問一答で終わらず更に追求され良かった。提言が盛り込まれるといいと思う。

◆一般質問で質問内容が重複するが、調整できないか。答弁も長すぎないか。簡潔にして欲しい。

## 【総務常任委員会】

◆市長は定住人口が増えなければと言っておられ

る。施策とあいまったことを考えていかないと。

◆新庁舎の事業費はまだ膨らむように感じる。市政懇談会でもしっかり説明して欲しい。議会でもしっかり議論し、チェックして欲しい。

◆老夫婦二人暮らしや独居老人が困っている。特に交通手段に困っている。

◆災害時にどこに避難するか、ある程度示してほしい。自治会で検討しても方向性が違うと意味がない。

◆男女共同参画について質問があり、印象深かった。女性の社会進出はまだ遠い道のりと感じる。

## 【教育民生常任委員会】

◆看護師の将来的な採用や補充計画はどうなっているか。医師と同じような対策が取れないか。

◆子ども医療費の助成を中学校まで拡充してほしい。◆教育予算の充実を図って欲しい。部活の予算がなく保護者で負担している。学校の暖房費もない。

◆独居高齢者が多い。サービスキ付き高齢者住宅が必要となってくるのでは。

◆太陽光発電の補助決定はどうしているのか。以前、抽選でいやな思いをした。

◆尾道松江線開通に向け、いろいろな施策を行って来られた。議員から見てもこれまでの対策は適切だったと思われるか。

## 【産業建設常任委員会】

◆たたらば壱番地に専属の案内室を置き、市の観光案内をすれば、お客さんを誘導できるのでは。

◆地域農業は、獣害やTTPなどで先が見えない、農林予算は現状維持ばかりだ。地域が衰退すれば、雲南市全体が衰退するのでは。

◆水道料金は県下でも高い位置にあると思う。料金値上げにならないようお願いしたい。

## 編集後記

今年、出雲大社の大遷宮があり全国からたくさんのお客が島根県を訪れている中、我が雲南市にも高速道尾道松江線が三度まで開通した。道の駅「たたらば壱番地」には予想を上回る大勢の観光客が訪れ、うれし

いかりである。しかし、ただの通過点にならないよう、観光客に雲南市の名所旧跡へおとずれてもらい、54号と

もに活気ある雲南市になっていくことが今後の大きな課題であろう。全国的にもあまり知られていない島根県が出雲大社の大遷宮で注目を浴び、メディアにも取り上げられている今、このチャンスを生かし、島根県・雲南市を全国に発信し、そして未来につなげていきたいものである。そのため、市民の皆様と、私たち議員がともに一丸となることが求められる。

◎

## ご意見お待ちしております

議会活動、議会広報、議会ホームページについてご意見や感想などお気づきの点をお寄せください。(回答が必要な場合は連絡先を明記してください)

あて先 雲南市議会事務局  
電話：(0854) 40-1004  
FAX：(0854) 40-1009  
MAIL：gikai@city.unnan.shimane.jp

## 議会広報編集委員会

委員長	土江良治
副委員長	矢壁正弘
委員	松林孝之
	中村辰真
	多賀三雄
	細木照子
	小林真二
表紙題字	周藤寛洲氏